

# 鎌倉 ハートナース



(紅葉とシギ／西畑直樹)

9月発行(季刊)

発行／編集：鎌倉市市民活動センター

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

## リレートーク No.16



蓮見 洋平さん

3.11ALL鎌倉実行委員会

<https://www.facebook.com/3.11AllKamakura/>

リレートークとは：鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思えます。是非、お知らせください。

## こんな市民活動しています！

～これまでやってきた防災を

初のオンラインイベントに～

3.11ALL鎌倉実行委員会は東日本大震災で被災地域の支援を行ってきた個人、団体を中心に形成されるグループです。

鎌倉市との協働事業として、毎年3月に鎌倉市役所駐車場で、「心をひとつに～つなげようみちのくの未来へ～」と、8月に「中学生防災サミット」を開催しております。

今年3月に開催予定だった第7回イベントは新型コロナウイルスの発生に伴い2月時点で中止を決断し、8月に行う「中学生防災サミット」の開催を悩んでおりました。中止にした事で恐れたのは積み上げてきた被災地域とのつながりや積み上げてきた防災の意識が途絶える事でした。その為、ただ中止にすることに対してどうしても実行委員会一同何かもやもやした気持ちを抱え、「もし今災害が起きたら+コロナになるこの状況をどうするか」などの気持ちもあり、「開催するならオンラインでやってみよう！」と午前の部を「心をひとつに」午後の部を「中学生防災サミット」と合わせて7時間のオンラインイベントとして実施いたしました。

午前はこれまでイベントに参加してくださったアーティストと出店者の生産現場からの魅力ある商品紹介中継で、放送時間中に結構注文連絡が入ったようで、課題点はあるもののオンラインイベントでの販売に可能性が見えました。午後の「中学生防災サミット」では市内の中学生と宮城県の中学生在がZoomを使いこなしチームで防災を考え抜きました。サミット終了後もLINEでつながり、引き続き防災の意見交換をしているようです。

今回の実験的イベントの鍵は若者でした。7時間配信の技術進行は18歳。番組構成を組み立て、全国との中継をつなぎました。イベント開催に向けすばらしい告知動画の編集、配信を行ったのは高校2年生、中学生防災サミットを事前会議から全て仕切ったのは中学3年生。

このコロナ禍においてツールを駆使し、柔軟に考え活動の質と幅を広げ、可能性を見せてくれました。これからの市民活動を考える上で、自分達世代は若い世代が何をやろうとするのか理解するために、新しいツールの学びや技術習得の努力も必要だと感じました。

次回は若者に加えアップデートした自分達世代とでコロナを気にせずオフラインで会えるイベントを開催します！

## ～コロナ禍の状況でも市民活動を続けるために～

依然としてコロナ禍の収束が見えず、今後も長くこの状況に付き合っていかなければならないようです。センターの会議室を閉じた自粛期間中にあらためて気づいたのは、市民活動にとってコミュニケーションを絶やさないとすることがいかに大事かということでした。感染拡大を防止する対策をとりながら活動を継続させるためには、どうしたらよいか。そのための場や機会を可能な限り提供することが市民活動センターの使命と考え、以下のご提案をいたします。

### 事前登録制でフェスティバルを10/31、11/1に開催します

この間、コミュニケーションを絶やさないとという観点から来場者を絞ることになってもフェスティバルを行うため方法を模索してきました。その結果、今年の「第22回かまくら市民活動フェスティバル」は昨年と同じ、たまなわ交流センターを会場とし、部屋と時間帯を細かく区切った形で開催することといたしました。テーマは「鎌倉の今、そして未来へ」。先の見えにくい状況だからこそ足許を見つめ、つながりを確認し、向かっていく方向を定めることが肝要です。



<第21回のポスター>

そのヒントとなるようなクロストークセッション、団体紹介パネル展示、ワークショップ、SDGsフォトコンテスト、鎌倉の海と山を象徴するオブジェなど小規模ながら内容の濃い企画を多数用意いたします。普段のフェスティバルと異なり、参加者の事前登録や滞在時間の制限などご不便をおかけすることになりますが、予めご理解ご了承をお願いいたします。また、当日の様子を記録し、後日動画などを配信することで、当日参加できなかった方々にも共有を図る予定です。

### 密にならない、移動時間ゼロ、会場予約不要のオンライン会議を試してみませんか



センターでは7月から8月にかけて初心者のためのオンライン会議講座を行い、講座の参加者からは「やってみると意外に簡単だった」「団体内の会議で活用したい」「会議の効率化が図れそう」という声をいただきました。ご好評にお応えして10月と11月に再びオンライン会議講座を行います。この機会に団体のコミュニケーションツールの一つとしてオンライン会議の導入を検討してみたいか、詳しくは同送するチラシをご覧ください。詳しくは同送するチラシをご覧ください。詳しくは同送するチラシをご覧ください。

- 日時：Aコース ①10/3(土)10:00-11:30 ②10/10(土)10:00-11:30  
Bコース ①11/12(木)13:00-14:30 ②11/19(木)13:00-14:30
- 会場：NPOセンター鎌倉 2階会議室
- 内容：A,Bコースとも同じ内容です。①と②をセットで受講してください。  
① Zoomを使ってミーティング、オンライン会議を体験します。  
② オンライン会議を招集して、運営するところまで行います。
- 参加費：無料 1団体3名まで受講可
- 定員：各コースとも12名まで、定員になり次第締め切り
- 準備：カメラ・マイク・スピーカーが利用できるパソコン、又はスマートフォン・タブレット・イヤホン（マイク付き）をご持参ください。
- 対象：市民団体が活動されている方、同一団体で複数人の参加をお勧めします。

## どうしても顔を合わせないと！という方のために <NEKTON大船>で「会議室」無料体験キャンペーン 10/1~31

センターの会議室も密を避けるため利用人数や利用時間を制限せざるを得ない状態が続いており、登録団体の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけしております。この状況を少しでも緩和するために、大船のレンタルスペース「ネクトン大船」と連携し、期間限定で会議室の無料貸出しキャンペーンを行うことにいたしました。「NEKTON (ネクトン) 大船」は大船駅から徒歩3分という便利な場所にあるワーキングスペース。WiFi、電源はもちろん、コピー機、スキャナー、プロジェクタも完備。飲食の持ち込み可、などなど快適な環境が整っており、会議のほか、テレワークの場所や自習室としても活用されています。会議室の大きさは以下の3種類、1団体3時間まで利用できます。この機会に是非体験してみてください。さらに期間中の皆さまの利用状況を見て、ネクトン大船とキャンペーン以降の料金（市民活動団体を対象とした割引制度）の交渉を進める予定です。会議室の利用には専用チケットが必要です。詳しくはNPOセンター大船までお問い合わせください。

	利用時間	通常利用料金(税込み)
会議室S (16~20名)	3時間	5,000円 → 無料
会議室A (8~12名)	3時間	4,000円 → 無料
会議室B (6~10名)	3時間	3,000円 → 無料

営業時間/平日8:30~20:00 土日祝8:30~19:00



鎌倉市大船1-12-10 湘南第5ビル4F

### カフェのフリースペースも利用できます



従来からセンターのワーキングスペースが手狭で皆さんにはご不便をおかけしておりましたが、このたびは大船駅、鎌倉駅周辺でNPOや福祉団体が運営するカフェを打ち合わせの場としてご利用いただけるようになりました。とりあえず下記の5店舗が受け入れていただけますが、今後はもっと数を増やしていきたいと考えています。利用できる席数や時間は店舗によって条件が異なりますので、詳しくは各店舗にお問い合わせください。カフェの利用はコロナ禍の影響を受けている私たちの仲間のNPOや福祉団体の支援にもつながります。是非、ご利用をご検討ください。

- \*かまくらふれんず\* (御成町2-5) …11:30~14:00 9席 要予約 0467-24-1116  
<http://npo-mind.or.jp/office/#office2>
- \*ジャックと豆の木\* (由比ガ浜2-4-39) …貸しギャラリーあり 14:00~2時間程度 24席 要予約  
0467-24-6202 <http://www.jack-bean.jp/>
- \*笑ん座カフェ\* (岡本2-2-1) …11:30~15:00 16席 ランチタイムはなるべく避けて  
原則土日祝は休みだが要相談 0467-81-3131 <https://ameblo.jp/enzacafe/>
- \*レスカル\* (小袋谷2-14-10) …11:30~14:30 (10月からは16:00まで) 10席 0467-46-9335  
<https://lesukarupcf.jimdofree.com/>
- \*茶るら\* (大船2-20-38) …11:00~17:00 レンタルスペース20席あり トイレ、洗面所、シンク、ホワイトボード完備 1時間1000円 要予約 隣にカフェも併設 0467-47-1975

## センターからのお知らせ

### 新規登録団体のご紹介

(令和2年8月末日現在)

#### ☆手広片岡町内会

会員相互の親睦と福祉の増進、地域社会の向上発展を目的として設立された町内会です。地域内の安全、清潔と美観の維持、会員相互の意思疎通、情報交換のため、毎朝の道路清掃、公園や街路樹・植栽の手入れ、夜間防犯パトロールなどを実施しています。また、会員の高齢化に伴い、負担感の無い新しい町内会のあり方を模索しながら活動を続けています。

#### ☆NPO 法人アルペなんみんセンター

迫害から逃れて来日した難民に「シェルター」、「学ぶ機会」、「交流の場」を提供しています。世界の難民は7,950万人を超え、日々増加しています。日本にも、難民が増えています。難民が自立して日本社会で生活し、地域社会とつながれるようサポートしています。2020年4月からイエズス会修道院で活動を開始しました。8,400坪の自然豊かな場所にあり、研修、野外活動等にもご利用になれます。鎌倉市十二所80  
Tel0467-55-5422 <https://arrupe-refugee.jp>

#### ☆Academians (アカデミアンズ)

神奈川県立国際言語文化アカデミアの「英語を使ってボランティアを目指すための語学講座」修了者のグループです。来夏に延期された東京オリンピックの大会ボランティア、都市ボランティア、神奈川ボランティアなどでの活動を目指して情報交換と語学力の保持向上のための学習会を開いています。今後は神奈川在住の外国人の方々との交流と日本語指導、また観光地鎌倉での来訪者への対応を行いたいと考えています。

#### ☆一般社団法人ディー・ダイアログ

Design のアプローチを基に、国内外の子育て世代、女性、デザイナー、専門家、学生、そして企業、公共機関、教育機関、団体など分野の異なる人々や機関、資源を横断的につなぎながら、社会の様々な場に対話の機会を促し、潜在的な課題を発見、Project を通じて課題の解決を行う。主な活動領域は「子どもたちに関わる環境」、「女性の自由な働き方に関わる環境」、「人間社会と地球環境」、「学びのデザイン（乳幼児期～成人のリカレントエデュケーション）」。詳しくは [www.d-dialogue.or.jp](http://www.d-dialogue.or.jp)

#### ☆たかつ桜会

毎月鎌倉の名刹をめぐり歩き、俳句に詠んでいます。俳句文化を市民に広めるとともに、テレビの「NHK 俳句」の兼題とタイミングを合わせた句会を開き、評価が高かった句を NHK に投句して、鎌倉の自然の美しさを日本中に広くアピールすることを目指しております。作句技量が向上すれば、老人ホームや町内会に出かけ、俳句の作り方等の基本的事項を共に学ぶ「出前句会」を計画し、作句の楽しさを広めます。

### 新スタッフのご紹介

NPO センターに新たに3人のスタッフが加わりました。よろしくお願いします。

大津 理津子さん  
斎藤 紗綾さん  
橋本 等さん



#### 編集後記：

コロナウィルスによって変化した生活様式。昨年の夏に担当させて頂いた、たくさん的高校生がご参加くださった夏のボランティア活動も今年は開催できず、とても残念でした。昨年が懐かしく、また活気あふれる夏が戻ったらいいなと感じました。(H.F)

#### NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10  
TEL : 0467-60-4555  
FAX : 0467-61-3928  
E-mail : [npo@chive.ocn.ne.jp](mailto:npo@chive.ocn.ne.jp)

#### NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25  
(たまなわ交流センター1階)  
TEL/FAX : 0467-42-0345  
E-mail : [npo2@abelia.ocn.ne.jp](mailto:npo2@abelia.ocn.ne.jp)

令和2年9月8日現在 **利用登録団体数：393 団体**

※ 利用登録団体の登録内容（連絡先・代表者・活動内容等）に変更があった場合は、速やかにお知らせください。